

児童・生徒の実態

教員の話聞いて想像することが苦手なため、内容を理解することができない。

☆手立て・合理的配慮

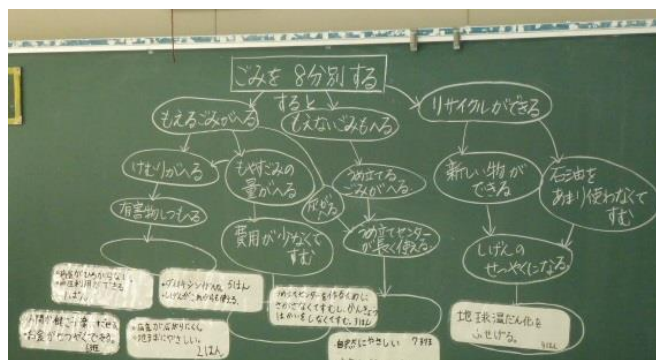
- ・ 絵や写真、図、実物などを見せることで、授業内容や活動予定を理解しやすいように配慮した。



- ・ 実際に児童に実物を使って活動させたり体験させたりすることで、授業内容を理解しやすいように配慮した。



- ・ 思考ツールを使い、社会的事象の相互の関連を具体的に考えやすいように板書の仕方を工夫した。



支援を受けてみて

- ・ 実物を使って体験したことで、内容がよく理解できた。(本人)
- ・ 思考ツールのおかげで、自分の考えをまとめやすかった。(本人)